

WEBサイトリニューアル等業務委託 機能要件一覧

No	項目	内容
1	全般	新HPは2023年12月26日（火）までに開設すること。
2	CMS基本要件	CMS操作は更新担当者のPC端末（OSはWindows10以上）で、ブラウザ（Edge、Google Chrome等）を使って、ID・パスワード認証でログインできること。
3		更新反映までのタイムラグを設定可能な仕様とすること。
4		現行サイトはPowerCMSを使用している。その点を考慮し、適切な提案を行うこと。
5		本番リリース後、サポート期限が5年間以上あるバージョンであること。
6		CMS利用で登録された利用者数（ID数）やページの増減によって、追加ライセンス料が発生しないこと。CMSの同時ログインが10名以上でも、画面遷移や応答速度などにストレスなく作業ができること。
7		CMS導入後の必要なシステムバージョンアップが発生した場合は報告・協議し、保守メンテナンス範囲で行うこと。また、それによる操作への影響なく安定稼働ができること。
8		1つのページに対して複数のユーザが編集権限を持てること。
9		ユーザごとに操作権限（管理者、承認者、作成者等）の範囲を設定でき、その権限に応じた操作画面が表示されること。なお各ページの権限適用範囲等については、当協会と別途協議の上進めること。
10		管理者がユーザー情報の登録・追加・編集・削除ができること。
11		ID、パスワードの付与に上限を設けないこと。また、そのIDとパスワードは英数字で自由に設定できること。パスワードは一定の期間で更新されるような仕組みを構築すること。
12		ダッシュボード機能を設けること。
13		基本仕様
14	UTF-8の文字コードに対応すること。	
15	W3Cの規格に則ったサイト構成を実現すること。	
16	SSL通信に対応すること。	
17	閲覧者は利用する端末の機種、OS、ブラウザ、通信回線などの利用環境に依存することなく、ホームページ閲覧できること。（レスポンシブデザインの適用）	
18	頁タブをページ上部または左右に固定するなど、閲覧者の操作利便性に配慮した設計とすること。	
19	ページ作成時にレスポンシブデザインに対応したページが自動生成でき、作成時の負担を軽減できること。	
20	すべてのページに共通のデザインヘッダー及びフッターが配置され、サイト全体が統一されたデザインで管理できること。	
21	アクセシビリティ	音声読み上げソフトに対応できるよう配慮すること。
22		東京都公式ホームページ作成に関する統一基準（改訂版）（平成29年7月）に準拠すること。
23		閲覧者が、全てのページで文字の拡大・縮小ができること。
24		色覚障害者向けの機能として、ページの背景色を変更できる等の機能を有すること。
25	ページ作成	https://www.tokyo-park.or.jp/ を東京都公園協会HP全体のトップとし、さらにもう一階層入ったところに「協会のページ（ https://www.tokyo-park.or.jp/profile/ ）」や、「公園、庭園、植物公園のページ」、「水辺/河川のページ」、「公益のページ（カレッジ・募金TOP）」を作成する。なお、 https://www.tokyo-park.or.jp/ は公園、庭園、水辺、公益、協会すべてを束ねるTOPページとなるため、リニューアル後、このページを「公園へ行こう」というタイトルにする必要は無い。適切なタイトルを提案すること。（※トップページや階層のイメージは、別紙4-3「改修後サイトマップイメージ」を参照）
26		作成者がHTMLやCSSなどを意識せずに、ページの作成ができること。ただし、必要に応じてHTMLタグの確認や記述ができること。
27		ページを追加する場合も含め、ページを構成する要素（見出し、文章、画像、表、添付ファイル等）の配置や並び替えが容易にできること。
28		ページごとにSEOに有効なMETAタグ等の登録が可能なこと。また、その入力がない場合は規定の内容が自動挿入されること。
29		見出しの種類（レベル）が複数あり、設定が容易にできること。
30		文字の装飾（太字、斜体、色の変更、サイズの変更、リンク設定）、文章の位置（左寄せ、中央寄せ、右寄せ）が容易に設定できること。
31		レスポンシブに対応したリスト表示が容易にできること。
32		ダウンロード可能なファイルのアップロードと、それに対応したボタンの設置が容易にできること。
33		ページ作成日時、更新日時が管理され、公開日時や表示終了日時の設定ができること。
34		編集途中のページを一時保存し、再ログイン後に編集が再開できること。
35		編集中のページを一時保存・プレビュー・印刷できること。
36		リンク先が外部サイトの場合は、自動的に外部サイトであることが明示されること。
37		リンクをクリックしたときに、同一または別ウィンドウ（もしくはタブ）で開く設定ができること。
38		YouTubeで公開した動画や、公式Twitter・Instagramアカウントへの投稿を引用埋め込み表示できること。

WEBサイトリニューアル等業務委託 機能要件一覧

No	項目	内容
39		アクセスマップの表示にGoogle Mapを利用した地図が表示できること。
40		サイトマップが自動生成され、常に最新であること。また、その編集も可能であること。
41	ページ管理	CMS操作画面で、作成したページの検索ができること。
42		CMS操作画面で、作成したページの修正、公開・非公開の設定、削除等ができること。また、アクセス権限ごとの設定ができること。
43	画像・動画・添付	ページに、画像や各種文書ファイル（PDF、Word、Excel等）を添付できること。
44	ファイル	画像に関して、必要に応じてキャプションが表示できること。また、その位置や文字の仕様も指定ができ、リンクの設定もできること。
45		画像に代替テキスト（ALT属性）の設定ができること。
46		画像の代替テキストの設定ができていない場合は、警告メッセージを表示すること。
47		画像ファイルの表示の大きさをピクセル単位で指定できること。
48		添付ファイルの種類に応じたアイコン画像の設定ができること。
49		ページ内に動画を挿入できること。その動画は、サーバにアップロードしたデータの利用、YouTube等動画公開サイトの公開用タグの利用が可能であること。
50	閲覧者支援	閲覧者が、全ページからサイト内のページ（PDF含む）をキーワードで全文検索できるようにすること。
51		AI翻訳サービスを利用した自動外国語翻訳ができること。最低でも英・中（簡体・繁体）・仏・独・伊・西・韓・葡の9言語に対応すること。
52		各ページの同じ位置にパンくずリストが自動生成されること。また、そのパンくずリストがリンク機能を有していること。
53	トップページ	閲覧者が対象者別、目的別に必要な情報に辿り着きやすい導線やメニュー配置をすること。また、その内容や配置については、当協会と協議のうえ決定すること。
54		公園（庭園）、霊園TOPページにチャットボットを導入すること。
55	サブページ	トップページのグローバルメニューに関連したサブメニューを設定し、要望に応じてその追加や削除ができること。
56		サブページのリンク先ページについて、作成・編集・削除ができること。また、作成したリンク先ページは適切な階層（サブページの直下）に配置されること。
57	お知らせ	更新した情報は、日時を指定して「お知らせ」として各園トップページ、および公園、庭園、霊園、水辺のトップページに表示ができること。また、そのタイトルと記事の編集・削除が公開後にできること。
58		お知らせは、協会からのお知らせと各園からのお知らせが区別されて表示されること。
59		新しい情報は、期限を指定して「NEW」などのアイコンが表示できること。
60		特定のお知らせを固定表示設定することができること。
61		トップページのお知らせの掲載件数は5件程度とし、それを超えるお知らせは一覧ページで別途表示ができること。
62		緊急のお知らせを表示するエリアをトップページ上部に設けること。
63	イベントページ	小規模イベント欄：各公園担当者が各公園のイベント情報を作成・更新・編集・削除できる仕様とすること。
64	(現：イベントを探す)	大規模イベント欄：上記、各公園担当者が作成できるイベントページに加え、本社総務課広報係のみが作成・更新・編集・削除できるイベント欄を設けること。（小規模イベント欄とは、登録できる内容、写真枚数などに差異を設けることとする。）
65	公園・庭園・霊園一覧	検索機能を有すること。地図、沿線、名称、施設からなど複数の方法で、また視覚的に分かりやすく絞り込みが行えるようにすること。
66		園内マップ、公園情報などが容易に更新できるようにすること。
67		当協会以外の指定管理者が管理する公園のページも作成すること。
68		水辺事業部の外部サイト（ https://qrtranslator.com/0000005757/000079 ）を同等の機能を有した状態で、新ウェブサイト内に含めること。（ドメインの統一）
69	問い合わせ	フォームの内容や項目を自由に作成・編集・削除ができること。SSL通信によりセキュリティに問題がないものにする。
70		フォームから受付けた問い合わせ内容を、指定されたメールアドレス（複数指定、パターン設定の可能性あり）に送信する設定ができること。
71		フォームで送信されてきたデータは、CSVで一括出力できること。
72		フォームの送信者に自動返信できること。また、そのメッセージ内容は編集可能であること。
73	データ移行	現在公開されているウェブサイトのコンテンツリストを作成し、これに基づきコンテンツの整理や移行作業策定を行うこと。
74		移行作業についての作業内容を示したデータ移行計画書を作成し、当協会の承認を得ること。作業の進捗を管理・報告すること。

WEBサイトリニューアル等業務委託 機能要件一覧

No	項目	内容
75	運用保守	24時間365日の運用・利用ができる保守体制を構築すること。またその連絡体制と、受託者の行動フローを明示すること。
76		障害や不具合が発生した場合は、迅速に復旧対応すること。サービス停止の場合、同日または翌日中に復旧または代替手段を用意し、サービス提供に支障のないようにすること。
77		セキュリティ機能における運用管理レポート、OS等のセキュリティパッチ適用予定と実績を毎月提出し、問題があると判断できるものについては都度対応策を検討すること。
78		Google Analytics等のツールでのアクセス解析レポートを毎月提出し、上位のコンテンツ、キーワード順位、訪問者数とその内訳、アクセス数等を報告すること。また、必要に応じて解析画面を当協会職員が確認できること。
79		アクセス解析内容を分析し、閲覧者の利便性向上のための改善提案、コンテンツの新規提案、同業種の動きやトレンドを踏まえた提案を年3回以上、打ち合わせとして実施すること。
80		動作検証が必要な改修を行う場合は、テスト環境を整え、当協会が内容・動作確認ができたもののみを反映すること。
81	セキュリティ	常に最新のセキュリティ情報を認識し、サーバ及びCMS等に必要なパッチ適用やバグ等の不具合対応を適正かつ迅速に行い、情報セキュリティを確保すること。
82		必要な各種監視サービスを実施すること。（ネットワーク監視、ハードウェア監視、アプリケーション監視、Ping監視、ポート監視、プロセス監視、リソース監視、トラフィック監視、ログ監視、URL監視等）
83		外部からの不正なアクセスやアタック、内部からの不正な操作、またはウィルス感染等に対する、システム全般における脆弱性に対応すること。重大なものについては、原因把握と実施対策について速やかに報告をすること。
84		常時、データのバックアップを行い、データが消失した場合は速やかに状況報告のうえ、復旧をすること。
85		サーバ管理において、情報の漏えい・改ざん、事故等の問題を発生させないよう、データの監視も行うこと。
86		データのバックアップは毎日夜間に取得するとともに、3世代以上を保持すること。障害が発生した場合は、最終バックアップデータ時点で回復すること。
87	サーバー	サーバー要件として「別紙5_機能要件補足資料」を満たす事。
88		CMS及び公開用サーバは、受託者が用意する外部のサーバで運用すること。また、その稼働に必要なサーバ設定、バージョンアップ、セキュリティパッチ適用を保守範囲内で実施すること。
89		国内にサーバが設置されており、セキュリティ対策や災害対策（施設・環境面）が強固であること。
90		CMSとコンテンツ編集用PCとのネットワークについては、当協会内情報系ネットワークを使用し、WEBサーバに随時にコンテンツのアップロードができること。
91		サーバのメンテナンスが必要な場合は報告・協議し、影響が最低限に抑えられるよう調整すること。
92		OSのセキュリティパッチ適用等のメンテナンス、バージョンアップについて、サービスへの影響を十分検証・テストして行うこと。
93		設備・機器・ソフトウェア等物理的構成について、アプリケーションの仕様変更等の環境変化に即時対応できる状態を整備し、対応すること。
94		サーバ接続について、一時的なアクセス集中がみられ所定の帯域使用量を超えた場合は、支障なく閲覧できるよう、即時対応できる状態を整備し、対応すること。
95	その他、サーバ機器等の運用・管理保守に関する必要な対応・措置が生じた場合は、その都度、当協会職員と協議の上対応すること。	
96	ドメイン管理	ドメイン移管に関する費用や手続きも、この委託業務に含んで行うこと。
97		ドメイン管理については、運用保守に含めること。
98	操作研修	当協会職員向けの研修計画を作成し提案すること。
99		HP開設までに、サイト管理者やCMS操作対象者向けのマニュアルをそれぞれの権限ごと（管理者、承認者、作成者）に作成し、納品すること（PDF等の電子データ）。CMS画面の操作性が視覚的にわかりやすいものにする。
100		CMSを利用する担当者に操作やコンテンツ作成・管理に必要なスキルアップのための研修を行うこと。
101		サイト管理者、システム管理者に必要な研修を行うこと。
102	写真撮影	ウェブサイト作成に不足している素材がある場合は、必要な取材や写真撮影を行うこと。

※なお各項目の詳細については、契約後、協会担当者と打合せを行い、決定すること。